

## 第12回熊本支部学術集会

学術集会会長：国立病院機構熊本南病院院長 柳下芳寛



会場風景

2010年3月6日(土)、第12回日本医療マネジメント学会熊本支部学術集会を「医療安全と質の高い医療をもとめて」をテーマとして熊本学園大学講堂において266名の参加の下に開催しました。

特別講演には、自治医科大学医療安全対策部の長谷川剛教授による「リスク社会と医療」の御講演をいただきました。非常に感銘深い講演でありました。シンポジウムでは「疾患別医療連携クリティカルパスの現状と問題点」というテーマで、「大腿骨骨折の地域連携クリティカルパス」、「脳卒中の地域連携クリティカルパス」、「熊本県版がん診療クリティカルパスの運用」、「神経難病の地域連携クリティカルパス」の4題の講演が行われ、クリティカルパスが導入され約10年が経過し現在話題となっている地域連携クリティカルパスについて熱のこもった討論が行われました。

また、一般演題は36題でリスクマネジメント、チーム医療、人材教育、地域連携、感染管理など多岐にわたる興味深い発表が行われ会場から熱心な質問討論が行われました。クリティカルパス展示では36題の展示が行われ質問討論時間には多くの参加者による熱心な討論や質疑が行われました。

第12回熊本支部学術集会の開催にあたり、御協力いただいた皆様に心より御礼申し上げますとともに、今後ますます熊本支部の発展に努めたいと思います。

## 第1回新潟県支部学術集会

支部長：済生会新潟第二病院院長 上村朝輝



会場風景

新潟県支部では、2010年3月13日(土)、朱鷺メッセにて第1回新潟県支部学術集会を開催いたしました。当日は新潟県内の医師・看護師・薬剤師・MSW・事務員などの医療従事者約120名の参加が

あり、テーマ「医療連携」のもと、基調講演1題、パネルディスカッション4題で活発な意見交換が行われました。基調講演では、独立行政法人国立病院機構熊本医療センター統括診療部長の野村一俊先生より「地域連携クリティカルパスの現状と今後の方向性」と題し、地域医療計画の中で地域連携体制構築の重要なツールとして位置づけられている地域連携クリティカルパスの現状と課題についてご講演いただきました。

また次のパネルディスカッションでは「新潟県内における医療連携の活動報告」と題し、東京女子医科大学病院地域連携室係長の下村裕見子先生座長のもと、新潟県内の上越・中越・下越・新潟の4地区から、医療連携の取り組みについてご講演いただき、大いに盛り上がりました。当支部は、これからも各職種などの垣根を越えて、新潟の医療従事者すべての人が集える場として機能していきたいと思っております。最後になりますが、今回の第1回新潟県支部学術集会開催にあたり、ご協力をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。

(文責：済生会新潟第二病院地域医療連携室室長 齋川克之)

## 分科会等開催案内

### 2010年度医療福祉連携講習会

テーマ：医療・福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成する。

本講習会は、地域の医療及び福祉の円滑な連携の推進に寄与し、質的な向上を図ることによって、限られた医療及び福祉機能の効率化を図り、国民の医療及び福祉に資することを目的として、医療福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成するものです。

本講習会の履修は、本学会の医療福祉連携士認定試験の受験資格必須条件となります。

定員に限りがございますので早めに申し込みくださいますよう御案内申し上げます。

#### ・会 期

- (1) 共通科目講習：2010年7月31日(土)、8月1日(日)、8月28日(土)、8月29日(日)の4日間
- (2) 専門科目講習(A)：医学系科目  
9月11日(土)、9月12日(日)の2日間
- (3) 専門科目講習(B)：社会・福祉学系科目  
9月25日(土)、9月26日(日)の2日間
- (4) 課題講習：10月23日(土)、10月24日(日)の2日間

#### ・会 場

日本医科大学 教育棟2階 講堂

(〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

#### ・プログラム

##### <医療福祉連携講習会日程表>

##### <共通科目講習>

講義18時間、演習6時間、実習12時間

時間枠	7月31日(土)	8月1日(日)
8:30-10:00	開講式 オリエンテーション1 (9:30-10:00)	医療情報システム
10:10-11:40	地域医療連携	ケアマネジメント
	昼食	
12:40-14:10	医療政策・関係法規	在宅医療概論
14:20-15:50	医療保険制度・診療報酬	カウンセリング概論
16:00-17:30	病院運営	